

CONTENTS

- 1 | 目次・編集方針
- 2 | 理念体系
- 3 | **Top Message**
持続可能な水産資源調達をはじめ「サステナビリティ」をテーマとしたさまざまな取り組みを開始しています。
代表取締役社長 伊藤 滋
- 5 | 会社概要
- 7 | マルハニチロのバリューチェーン
- 2016年度の活動報告
- 9 | **地球環境とともに**
- 10 | **IN FOCUS**
完全養殖クロマグロ新ブランド「BLUE CREST」、誕生。
- 11 | 2016年度活動報告
- 13 | **お客さまとともに**
- 14 | **IN FOCUS**
まごころ込めて、おいしさへ、まっすぐ。ヤヨイサンフーズのやわらか食「ソフリ」。
- 15 | 2016年度活動報告
- 17 | **お取引先とともに**
- 18 | **IN FOCUS**
持続可能な漁業を実践する「北海道のホタテ」を、世界の食卓へ。
- 19 | 2016年度活動報告
- 21 | **従業員とともに**
- 22 | **IN FOCUS**
「ダイバーシティ推進室」を新設したほか「グローバル人材」の育成に注力。
- 23 | 2016年度活動報告
- 25 | **地域社会とともに**
- 26 | **IN FOCUS**
青森の人々との絆を育む「マルハニチロ俊武多会」の想い。
- 27 | 2016年度活動報告
- 29 | HIGHLIGHT 2016
- 31 | コーポレート・ガバナンス
- 33 | リスクマネジメント

編集方針

本冊子は、マルハニチログループが果たす社会的責任について、ステークホルダーの皆さまにわかりやすくお伝えすることを目的に編集しています。

- 「Top Message」では、中期4か年経営計画「Challenge toward 2017」の進捗状況を総括するとともに、持続可能な水産資源調達をはじめ、「サステナビリティ」をテーマにさまざまな取り組みを推進するマルハニチログループの考え方について報告しています。
- 「会社概要」および「マルハニチロのバリューチェーン」では、マルハニチログループの特長である、良質な水産物をコアに食の安定供給を支える仕組みを報告するとともに、各プロセスにおける配慮すべき事柄を報告しています。
- 「2016年度の活動報告」では、「地球環境」「お客さま」「お取引先」「従業員」「地域社会」のステークホルダー別に、社会からの関心が高く、社会への影響が大きい活動を優先して報告しています。なかでも、2016年度に注力した取り組みについては、「IN FOCUS」として取り上げ、取り組みに関わるステークホルダーの声を掲載しています。
- Webサイトでは、より詳細なCSR活動情報や各種パフォーマンスデータなどを報告しています。

本報告書以外のCSR活動紹介ツール

本報告書に加えて以下のツールでも当社のCSRの取り組みを紹介しています。

Web
「社会・環境」
サイト



Web
魚食普及
サイト



報告対象範囲

報告対象期間

2016年度(2016年4月~2017年3月)

※一部の情報については、
2017年4月以降の内容を含みます。

報告対象組織

マルハニチログループ連結決算対象会社を基本としていますが、報告の内容により、範囲に含まれない組織がある場合があります。また、範囲が限定される場合は、注記を入れています。

発行日

2017年8月(次回発行予定 2018年6月)